「やまがた冬のあった回廊キャンペーン手形」制作等委託業務 企画提案競技（公募型プロポーザル方式）実施要領

1 目的

この業務は、JR 東日本「行くぜ、東北。SPECIAL 冬のごほうび」の展開及び平成 29 年 11 月 4 日（土）に予定されている東北中央自動車道開通を機に、置賜地域及び上山市全体に観光客が流れるように、当該地域の観光資源である温泉のほか、ラーメン・そば、米沢牛、地酒、ワイン取扱店のうち協賛する店舗等に持参した場合、特典・サービスが受けられる「やまがた冬のあった回廊キャンペーン手形」制作等委託業務の受託者の選定にあたり実施する公募型プロポーザル方式（以下「プロポーザル」という。）に関して、必要な事項を定めるものである。

2 公募型プロポーザル方式に付する業務に関する事項

(1) 委託業務名

「やまがた冬のあった回廊キャンペーン手形」制作等委託業務

(2) 業務の目的

「やまがた冬のあった回廊キャンペーン手形」の制作、各協賛店への名称・住所・電話番号、特典・サービス内容の確認、応募ハガキの受付、当選者の抽選、当選者への景品の選定並びに景品の発送を行うもの。

(3) 委託期間

契約締結の日から平成 30 年 3 月 31 日（土）まで

(4) 業務内容

「3 委託業務の内容」のとおり。

(5) 提案上限額

本委託業務の提案上限額は、1, 500 千円（消費税及び地方消費税を含む）とする。

3 委託業務の内容

やまがた冬のあった回廊キャンペーン実行委員会が委託する業務は、「やまがた冬のあった回廊キャンペーン手形」制作等委託業務とし、その内容は『「やまがた冬のあった回廊キャンペーン手形」制作等委託業務基本仕様書』（以下「仕様書」という。）のとおりとする。

4 応募に関する事項

(1) 応募資格

応募できる者は、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

ア 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項の規定に該当しないこと。

イ 山形県税（山形県税に附帯する税外収入を含む。）又は消費税を滞納していないこと。

ウ 1 年以上引き続き業として当該プロポーザルに付する契約に係る業務を営んでいること。

エ 山形県競争入札参加資格者指名停止要綱に基づく指名停止措置を受けていないこと。

オ 県内に事業所（本店、支店又は営業所）を有する法人その他の団体であること。

(2) 欠格要件

次のいずれかに該当する場合は、失格とする。

ア 前号に規定する応募資格となる要件を満たしていないとき

- イ 役員等（企画提案者が個人である場合にはその者を、企画提案者が法人である場合にはその役員又はその支店若しくは契約を締結する事務所の代表者をいう。以下同じ。）が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者（以下「暴力団員等」という。）であると認められる者であるとき
- ウ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる者であるとき
- エ 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用したと認められる者であるとき
- オ 役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められる者であるとき
- カ 役員等が、暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき
- キ 提案書類に虚偽又は不正があったとき
- ク 提出書類に記載すべき内容が記載されていないなど、企画書等が本要綱で示した要件に適合しないとき
- ケ 本要綱や、提出方法、提出期限を守らなかったとき
- コ 提案内容が提案上限額を上回るとき

5 プロポーザルの参加申し込み

(1) 提出書類及び提出部数

- ① 参加申込書（様式第1号） 1部
- ② 事業者概要書（様式第2号） 1部
- ③ 企画書 原本1部、副本9部
 - ・企画書の提出は1社1案とする。
 - ・企画書は、仕様書を踏まえ下記の事項を記載したものを提出すること。
 - ア 「やまがた冬のあった回廊キャンペーン手形」サンプル（A2判 両面印刷 1枚）
 - イ 制作コンセプト（A4判 片面印刷 1枚）
 - ウ 提案概要（A4判 片面印刷 1枚）
 - エ 「手形」「ステッカー」の内容（A4判 片面印刷 1枚）
仕様書「5 委託業務の内容（2）構成イメージ及び留意点」に沿って、制作企画すること。
 - オ 業務スケジュール（A4判 片面印刷 1枚）
業務遂行にあたってのスケジュールを作成すること。
なお、上記イ、ウ、エ、オは横長とし短辺をホチキスで綴ること。
- ④ 経費見積書（任意様式） 原本1部、副本9部
 - ア 積算根拠が明確になるよう具体的に記載すること。
 - イ 当業務にかかる企画費、取材経費（交通費・宿泊費等）、人件費、制作諸費、編集費、諸経費等、必要と見込まれる経費は全て計上すること。
 - ウ 見積価格は、消費税及び地方消費税の額を含めた金額ならびに消費税及び地方消費税抜き金額を明記すること。
- ⑤ 本業務に係る受託体制（任意様式） 原本1部、副本9部
 - 組織体制、統括責任者及び業務従事者

(2) 提出期限

① 参加申込書（様式第1号）及び事業者概要書（様式第2号）

平成29年9月29日（金）午後5時15分

※参加申し込みは事務局からの受付確認メールをもって完了とする。

② 企画書、経費見積書及び本業務に係る受託体制

平成29年10月5日（木）午後5時15分

(3) 提出先

「11 事務局」へ提出すること。

(4) 提出方法

持参又は郵送による。

①郵送の場合は、配達証明付きの書留郵便に限るものとし、提出期限必着とする。

②持参する場合は、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日、日曜日及び土曜日（以下「休日等」という。）を除く午前8時30分から午後5時15分まで（正午から午後1時までの間を除く）に提出先に持参すること。

6 企画にあたっての留意事項

(1) 一般的事項

企画書等の作成にあたって必要な資料等は、企画提案者において入手すること。

(2) 業務体制

受託業務に当たる統括責任者を置くとともに、当該業務担当の業務従事者を確保すること。また、統括責任者及び業務従事者は、業務を遂行する上で必要な知識と技能を有すること。なお、統括責任者は委託業務を総括すること。また、やまがた冬のあった回廊キャンペーン実行委員会からの指示がある場合は、すべて統括責任者を通して行い、滞りのないようにすること。

(3) その他の留意点

ア 企画書の記述が特許権など法令に基づいて保護される第三者の権利が対象となっているものを使用した結果生じた責任については、企画提案者が負うものとする。

イ 企画提案者は本事業公募に係るすべての書類、またその内容について、当実行委員会の許可なく譲渡、公開をしてはならない。

7 企画書作成等に関する質問・問い合わせについて

(1) 質問ができるのは、「5 プロポーザルの参加申し込み」をした者に限る。

(2) 質問の方法

企画書の作成にかかる質問等は、別紙『「やまがた冬のあった回廊キャンペーン手形」制作等委託業務に係る質問書（様式第3号）』により、ファクシミリ又は電子メールのいずれかの方法により行うこと。

(3) 質問の受付期間

平成29年10月2日（月）午後5時15分までとする。

(4) 質問に対する回答

回答は、ファクシミリ又は電子メールのいずれかの方法により、全応募者に行う。ただし、質問者の独自の企画に関わる場合は、当該質問者にのみ回答する。

なお、最終回答は、平成29年10月3日（火）までに行うものとする。

8 企画審査会の開催について

(1) 期日 平成29年10月11日(水) 午後2時から(予定)

場所 山形県置賜総合支庁本庁舎 503会議室

※集合時間及び集合場所は別途連絡する。

(2) プレゼンテーションの実施方法

- ① 時間は1社10分(プレゼンテーション7分以内。質疑、その他)の予定であるが、提案者数に応じて変更する場合がある。
- ② 出席人数は1社3名以内とする。
- ③ プレゼンテーション当日の追加資料の配布は認めない。説明資料は、上記5(1)③、④、⑤により事前に提出された紙ベースの書類に限定する。

(3) 審査基準

企画書の提案内容について各社によるプレゼンテーションを受け、以下の審査基準により採点を行い、最も優れた1社を選定する。なお、審査基準は、以下のとおりとし、100点を満点として評価するものとする。

① 「手形」

- ・「やまがた冬のあった回廊キャンペーン」のキーワード「体があたたまる『温泉、食べて、飲む、遊ぶ、買う』」を十分理解した構成となっているか。
- ・「手形」が折りたたんだ状態で見やすく、かつ手にした方が楽しく参加できるような構成になっているか。
- ・温泉、ラーメン、そば、米沢牛、地酒、ワイン取扱の協賛店の名称、住所、電話番号、特典・サービス内容が分かりやすく配置されているか。
- ・単に、協賛店を列挙にとどまらず、企画提案側の作成によるイラストや説明など、読みやすくする情報が効果的に加えられているか。
- ・応募ハガキによるプレゼント企画に係る景品について、置賜地域・上山市を周遊しようとする意欲を喚起するものを提案しているか。

② 業務遂行体制

- ・適切な業務受託体制がとられているか。
- ・適切な作成スケジュールであるか。

③ 経費見積額の妥当性

- ・経費見積額の積算内容が妥当なものとなっているか。
- ・内容と比較して経済的な見積額となっているか。

④ 総合評価

- ・総合的に判断して、東北中央自動車道米沢・福島間の開通により、本県へのアクセスが一気に向上する中、置賜地域及び上山市への周遊を喚起するとともに、誘客促進に効果的な内容となっているか。

(4) 審査結果の通知

①通知期日 平成29年10月12日(木)

②通知方法 提案書を提出した事業者にも文書で通知する。

9 契約の締結

本企画提案に係る契約については、次により行う。

(1) 受託者の決定

企画審査会において決定した最優秀者を優先交渉者とし、やまがた冬のあった回廊キャンペーン実行委員会と優先交渉者で協議のうえ、予定価格の範囲内で受託者と契約を締結する。ただし、特別な理由により最優秀者と契約締結ができない場合は、他の提案者のうち順位が上位の者から順に契約交渉を行うものとし、最終的に交渉が成立した提案者を受託者とする。

(2) 契約書の作成

やまがた冬のあった回廊キャンペーン実行委員会と受託者で協議した上で契約書を作成する。

(3) 支払条件

支払方法は、原則として業務完了後の一括払いとし、前金払は行わないこととする。

(4) その他契約に関する事項

契約時における仕様は、別紙仕様書のとおり。

10 その他

- ① この要領に定めのない事項については、別途協議のうえ決定する。
- ② 提出された企画書は返却しない。
- ③ 提出期限後の企画書の提出は認めない。また、提出期限後の差替え及び再提出も認めない。
- ④ 採用された企画案については、内容の一部変更を指示することがある。
- ⑤ 企画書の著作権は、当該企画書提案者に帰属する。
- ⑥ 当該契約に係る予算が成立しない場合は、この公告は効力を有しない。

11 事務局

やまがた冬のあった回廊キャンペーン実行委員会事務局

(山形県置賜総合支庁産業経済部地域産業経済課観光振興室)

住所：〒992-0012 米沢市金池七丁目1-50

電話：0238-26-6098 FAX：0238-26-6047